

# 愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2024年度	開講期(Semester)	前期
授業科目名(Course name)	専門演習 I		
担当者(Instructors)	寺島 雅隆	配当年次(Dividend year)	3
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	必修

<b>■授業の目的と概要(Course purpose/outline)</b>			
働き方には雇用されるか、自営業をはじめ経営者となるかの選択があります。雇用の場合も、業種・職種を含め選択肢は多種多様です。その選択に対して、歴史的経緯や社会科学的な分析を通して、自分らしい選択を考えていきましょう。そのために演習においては発表をおこない、ディスカッションをします。また、運営される「子ども食堂」に協力する予定です。「ガクチカ」の一つとして取り組んでください。			

<b>■授業形態・授業の方法(Class form)</b>	
授業形態(Class form)	演習
授業の方法(Class method)	レジュメを用意してプレゼンテーションをし、それを元に全員でディスカッションをおこないます。ゲストスピーカーの招聘も考えます。

<b>■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)</b>			
回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	授業ガイダンス-雇用と起業	授業の計画・進め方などについて解説します。そして働き方の違いを認識します。	<input type="checkbox"/>
第2回	時代的变化	メンバーシップ型とジョブ型の違いを理解します。	<input type="checkbox"/>
第3回	日本型雇用-産業構造	産業構造の変化を認識します。	<input type="checkbox"/>
第4回	日本型雇用-労働市場	労働市場および正規と非正規の違いを分析します。	<input type="checkbox"/>
第5回	日本型雇用-年収推移	働き方による年収の違いを分析します。	<input type="checkbox"/>
第6回	日本型雇用-学歴主義	学歴が働き方にもたらす影響を分析します。	<input type="checkbox"/>
第7回	新しい働き方-ギグエコノミー	ギグエコノミーの働き方を理解します。	<input type="checkbox"/>
第8回	新しい働き方-フリーランス	フリーランスの働き方を理解します。	<input type="checkbox"/>
第9回	新しい働き方-起業	起業する働き方を理解します。	<input type="checkbox"/>
第10回	新しい働き方-ベンチャー	ベンチャーでの働き方を理解します。	<input type="checkbox"/>
第11回	卒論-テーマ設定	4年次に仕上げる卒業論文のテーマを考えます。	<input type="checkbox"/>
第12回	卒論-目次構成	4年次に仕上げる卒業論文の目次構成を考えます。	<input type="checkbox"/>
第13回	卒論-先行研究	4年次に仕上げる卒業論文の先行研究を考えます。	<input type="checkbox"/>
第14回	卒論-引用方法	4年次に仕上げる卒業論文の引用方法を学びます。	<input type="checkbox"/>
第15回	まとめ	まとめを兼ねて、総合的に分析します。	<input type="checkbox"/>

<b>■授業時間外学習(予習・復習)の内容(Preparation/review details)</b>	
事前には、授業のテーマについて調べ、知識を得ると共に自らの見解を論じられるようにしてください(約2時間)。事後には、授業内容を整理し、疑問を解消し、多様な意見の中から最初の自らの見解がどのように変容したかを分析して下さい(約2時間)。	

<b>■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)</b>	
発表は半期に2回、発表に対する司会者の担当が2回あります。加えて、半期に1回レポート課題(2000字程度)があります。	

<b>■授業の到達目標と評価基準(Course goals)</b>		
区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)
思考力・判断力・表現力	◆ 2021地域ビジネスDP2	
主体性	◆ 2021地域ビジネスDP3	

■成績評価(Evaluation method)				
筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験 (in-class exam)	その他(Other)
			100%	
<b>授業内試験等(具体的内容)(Specific contents)</b> 各回のレポート・発言が40%、プレゼンテーションが40%、課題レポートが20%。具体的にレポートは、10回（プレゼンテーションの回）提出があります。レポートは各4点が満点で、合計40点です。プレゼンテーションは2回の機会があり、各20点で計40点です。加えて、課題レポートの提出があり、20点が満点です。出席に関しては、毎回授業後に感想レポート（200字程度）を提出することで出席とみなします。				

■テキスト(Textbooks)		
No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	なし	
2		
3		
4		
5		

■参考図書(references books)		
No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	寺島雅隆『起業家育成論－育成のための理論とモデル』唯学書房	
2	寺島雅隆『障害者の経営学－雇用から起業へ』三恵社	
3	寺島雅隆『救貧の正当性－なぜ障害者を救うのか』デザインエッグ社	
4		
5		